



紙吹雪をまき散らすスズキ先生

## ミナテラスが美術館に

### 第4回図書館まつりが開催

4回目を数える「図書館まつり」が11月4日に交流情報センターミナテラス視聴覚室で行われ、絵本作家スズキキョージ先生を迎えました。

視聴覚室に集まった参加者の子どもたちと、司会進行や運営、準備などを行ったボランティアの計約100人の前に、奇抜なお面を被ったスズキ先生が登場しました。

場。スズキ先生が素手に直接ペンキをつけ絵を描き始めると、子どもたちもそれを真似て思い思いに絵を描き始めました。

床に敷かれた4枚の大きな白紙に子どもたちと一緒に大きな絵を描きあげると、絵の周りをみんなで行進。最後には絵の上に紙吹雪をまき散らし、絵を完成させました。

## 掘って掘って、宝探し

### 食育の一環でも掘り体験

町立第1・3保育所の子どもたち57人が11月2日、サツマイモの収穫を体験しました。

保育所用のスペースが設けられた、小谷にある畑に到着した子どもたちは、持参した手袋をつけ一斉に畑に入っていました。畝の横に並んで、土を掘って出てきたサツマイモを小さな手で一生懸命引っ張っていました。

「大きいのがとれた」「見つけるの楽しい」と、まるで宝探しをしているかのように、いも掘りを楽しむ子どもたちでした。

収穫したサツマイモは後日、食育の一環として給食で使用したり、子どもたちみんなで調理をして「だんご汁」にさせていただく予定です。



あっというまに全部の畝を掘りました



持参したうがいが茶を手渡す橋本会長(左)

## 緑茶でうがい、風邪予防

### 町内の小学校にうがいが茶を贈呈

風邪やインフルエンザなどが流行する季節となり、上益城茶業青年会(橋本宇司会長)が町内全小学校6校に予防のため「うがいが茶」<sup>はしもとたかし</sup>を無償で提供しました。

11月12日に同会員と上益城農業協同組合職員の計8人が役場を訪れ、代表して橋本会長が「風邪などの予防に活用して欲しい」と住永町長に持参したうがいが茶を手渡しました。

4回目となるこの活動で今年は、全小学校に合わせて93.5kgのうがいが茶が贈られました。

これを受け住永町長は「この善意ある活動をとおり、お茶の大切さや、日本の伝統を子どもたちに学んで欲しい」と感謝を述べました。